

「第44回 高校生交流会 in 南山城支援学校」実施しました！

11月22日(土)、学校創設時から伝統ある取組として、地域の高等学校「木津高等学校」「南陽高等学校」「田辺高等学校」「京都廣學館高等学校」「久御山高等学校」の5校から代表者生徒をお迎えして 本校高等部(全員対象)との交流会を実施しました。

例年、歌やダンス等、レクリエーションを中心としてきた交流会でしたが、昨年度、高校生から「支援学校のみんながどんな勉強をしているのか知りたい。」と感想をいただいたこともあり、今年は支援学校ならではの授業形態「作業学習」を中心に、高校生のみなさんとともに授業を体験する形で交流を深めました。

始めはお互い、少し照れた様子もありましたが、高校生が積極的にコミュニケーションを図ったり、本校生徒も「窯業・木工」といったものづくりや「販売学習」等々、授業内容を高校生に知ってほしいという思いで、自分から伝えたりする姿がとても印象的でした。

おわりの集いでは、「もっと交流時間がほしかった。」「普段自分たちはしていない販売学習をされていることが分かって、体験できて楽しかった。」等、嬉しい感想を高校生からたくさんいただきました。

同世代の仲間と共に連帯の輪を広げることができた充実した時間となりました。

参加いただいた高等学校の皆様ありがとうございました。

